京城日日新聞　大正九年八月二十五日　水曜日　第五十三號　(一)

京城日日新聞

社說
米國議員團に與ふ

殖民地概說(二)
拓殖局編

第六章 殖民地の産業
第一節 農業

（一日一人四二）ヒマラヤ山人

西村殖産局長

地方制改正(十)

逆流（三）
創作　森激波

過軍聯絡を絶す

波蘭の青年動員

セ將軍タブリヤに據る

後有力者の調停ありて兩者の間融和せるものゝ如く……

赤軍の恐怖彌募す

游手を遁れしシ將軍

……ザバイカルに逃亡し來り……南北司令官とロフ將軍其の他一千名以上の人逮捕せられ……居れり今生殘れるは僅かに數名なり(哈爾賓來電)

日ウ休戰條約調印

コボレク驛に於て日本軍との間に休戰條約を調印したり……(浦鹽來電)

烏蘇里鐵道交附

日本軍は二個月間ウスリー鐵道を占有し居りしが八日より……ハバロフスクに至る區間を露國官憲に交附するに決し……日本人自由通過の保障ある限り之を實行すべしと(浦鹽來電)

北京政局と張氏

最近北京より歸來せる者の談に依れば目下北京にては學生團の騷擾勃發せんず形勢顯著なるものあり……形勢は實に紊勝しきものありて北京の治安は常に張氏に依りて保たれつゝあるの狀ありと云ふも過言に非ず……

徐樹争引渡要求

……認めずんばあらず從つて張氏も吳氏に對しては……當に彼の背後には或る勢力が動きつゝあるを認めずんばあらず……離間を策し凡ゆる手段を弄しつゝあるが最近日本は東清鐵道獲得の意あり又張氏を暗殺せむ計畫を進めつゝあり等盛んに宣傳し苦肉の策を弄しつゝありと(奉天來電)

支那政府は……徐樹争の引渡を日本公使館に要求せり(北京來電)

作振會成立す

撤兵終了近し

山公は元氣也

入營期日變更

凱旋部隊歸着

連絡船賃改正

葛嶺結婚問題

墺國財政窮乏

關稅法規發布期

就學獎勵法案

海電處分割込

支那參加運動

内地人軋轢熾烈

通信設備擴張

國分檢事長を送る

銀塊暴騰原因

日露漁業盛況

鮮鐵中旬業績

浦鹽燐寸軸木

浦港大豆輸出

麥粉特別輸出稅

大型客車運轉

三角航路補助額

湖南銀行開業

平壤ホテル建設

朝鮮鑛業會

新米御試食

三井物産支店廢止

足立大尉各處訪問

風塵錄

人事

經濟電報

商況

京株市場出來値

仁川期米特電

東京期米特電

大阪期米特電

米國議員團入京当日の鮮人市街

例の流言蜚語に惑された鮮人街の閉戸休業と不穏の状況

戒嚴令施行の如き警戒ぶり

入京前の形勢

集合地は光化門

紀念碑の前

入京當日の形勢

騒ぎはあるが暴動は起すまい

嚴重な警戒と行き届いた準備

公會堂歡迎會

米議員團の奉天着

嚴重な警戒裡に日支兩官憲に迎へられ

早速米人氣質の發揮

支那側の準備不整を痛慨して

歡迎辭と答辭

ダイアー氏答辭

粗末な

聖上御氣色麗はし

田母澤の御用邸に

大谷の清流、含滿の幽景殊の外御心を慰め参らす

京電は殘暑の樂寝か

瓦斯の供給時々杜絶

電力も度々供給不能

一行安東通過

極東乃至世界

コレラ講座

荒唐無稽の説を流布

衛生課長の談

宛然蚤

機宜を

履き違

眞相を

大流行

慘劇は嘘

オコツクの

歸來せる露艦乘組員の談

擲殺す

百餘の島民暴行す

虎疫患者が上陸したさ

内地商人散々な目に會さる

好機會

大湖島

北島面に虎疫一時に五名發生

府内虎疫

累計八百九十一

小康を得た

猫

丸子

近頃殊に

自發的

協力して

競技法

又賞品

戰爭の

革新會の眞意は

西鮮圍碁大會

豫習戰

講談 宮本武藏（五十三）

旭亭 櫻山口演

野次の對手は懸念佛……



と思つた」○「何だか目ばかりパチ〳〵して居るが、噺さん是れで何か解るのかね」照「イエ解りません」○「是れから何處へ行くんだえ」照「伊勢へ參る者でございます」○「其の背中に負つてる小供は」照「ヘイ、是れは二人の間に出來ました子供でございます」……

石鹼製造 京城元町 生田組工場 電話八二六番

西洋御料理 黃金 京城黃金町四丁目

演藝案内

大正館　玩具の鐵砲　人間タンク

觀音岩　新派悲劇

喜樂館　ナムバーワン　御三家三勇士

朝鮮郵船株式會社

元山出帆　釜山出帆　木浦出帆　仁川出帆

AKATAMA

赤玉

今からの胃腸には

アカダマ固腸丸

樂天堂製藥株式會社

シッカロール

蠅滅

コレラ豫防に

總督府並ニ警務衛生課御用品

登錄商標許可濟

やせたき方

害なくほどよくやせる療法

脂肪過多で身體が肥りすぎて中肉となるを望む方は……東京府下……池田榮……

懷中常備之良劑 消化毒消

朝鮮 人蔘丹

製造本舖

京城黃金町三丁目

東洋製藥株式會社

急告

咸作コレラ豫防液

右製造に限り有り豫め御申込相成度候

大阪市上福島中二丁目

大阪血清藥院

外用常備藥

ひ・ふ・み

一二三

各賣藥店に賣有

聖易鑑占

易學指南 井上大我

自宅鑑定料隨意

通信鑑定希望者は貳圓送附あれ

京城櫻井町二丁目百二十八番地

七月十七日營業開始

資本金貳百萬圓

株式會社 海東銀行

頭取 尹德榮

專務取締役 沈相翊

毛ぬき藥 脫毛液ヘヤピン

主効 男女顏手足胸毛其他身體中のムダ毛を瞬時に脫毛し毛髮の增生及發生を止む

定價 東京牛込區北山伏町一 朝木製藥所

優等清酒

登錄商標

トミノコトブキ

釀造元 富安本店

發賣元 富安支店

ヘタな萬年筆はインキが出なかつたりポトポトと出過ぎたり厄介至極ソレよりも理想的な萬年筆と云ふべきは此の米國製二重ペン先

定價 壹本七錢 一ダース七拾五錢

發賣元 釜山日報代理部

總督府御用達

クリーニング洋服丸洗

西洋洗濯所

大正九年度 西鮮圍碁大會

○日時　○場所　○會費 金貳圓五拾錢也　○賞品　○番附　○申込　○地方

主催 京城日日新聞西鮮支社　釜山日報社西鮮支社

其月號の新刊雜誌 定價の半額提供

月遅れ雜誌

販賣元 大陸公論社

痔疾專門 痔疾ドクトルエキス

東洋家庭醫學研究會

痔疾患者に告ぐ

京城 嶋屋製

最上醬油

品質第一 みや古味噌

(京城閣崎町)

人間一生の一大事御參考迄に

△虎軍の恐威やニ尼港のパルチザンの如し

△生命を重ずる人は腸胃の殺菌力强きポートワインを召上れ

△ポートワインを今日只今マルトミ酒店へ

コレ迄ナイポートワインのハカリ賣

發賣元 丸富酒店

月收百圓 有利事業 特約店募集

京城太平通二丁目 大陸之實業社

虎疫ノ豫防ニハ蠅ノ驅除ガ肝要也

朝日蠅取散

朝日はいとり紙

有効確實也

發賣元 東洋製藥株式會社

(入院隨意)

田中丸病院

院長 田中丸治平